

すこーだよっ

いよいよ桜が少しずつ咲き始めています。今年度も図工室ではつくったりかいたりする中で、子供たちのさまざまな思いに出会うことができました。4年間共に図工室で過ごした6年生の子供たちの最後の活動、3年生から5年生の子供たちの3学期の活動についてご紹介したいと思います。

<6年生 最後の作品&在校生へのメッセージ>

「私はデザイナー～12才の力で～」(木工作)

6年生の最後の題材として、木工作を行いました。卒業の記念にもなるように、ずっととっておきたいものとしてそれぞれ自分のアイデアを膨らませました。

板を切るときや釘を打つときに板が不安定な時は、自然と友達同士で協力するなど6年生の子供たちのいいところを見ることができました。

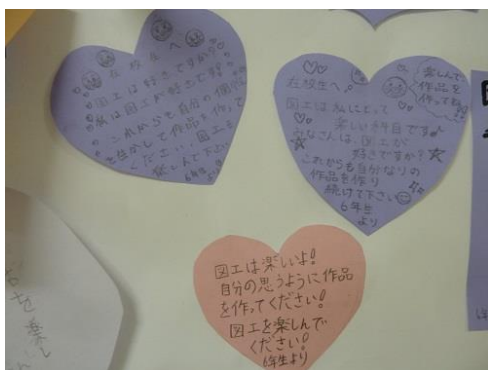
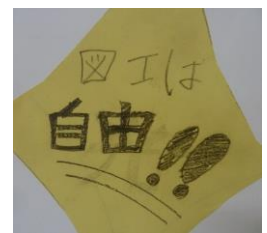
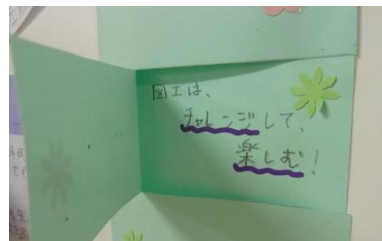
出来上がった作品は、卒業を感謝する会でお家の人や先生方に見ていただきました。見てくれる人がいることで、子供たちはつくるときにはより意欲的に、そして見てくれた人からいろいろな感想をもらえる嬉しさを味わえたのではないかと思います。

在校生へのメッセージ

最後の図工の時間は、図工室にくる在校生たちに一言メッセージを書きました。

「思い通りにならなくても大丈夫！図工を楽しもう！」「自分をいろいろな表現できるのが楽しい！とにかくチャレンジしてみよう！」「たまには立ち止まって考えて、自分が満足できるように！」など、紙の形にも言葉にも、それぞれの思いが見えるメッセージになりました。

第99回卒業生のみなさん、卒業おめでとう！それぞれの場所で自分の色を生かしてくださいね。保護者の皆様、さまざまな場面でのご理解、ご協力ありがとうございました。



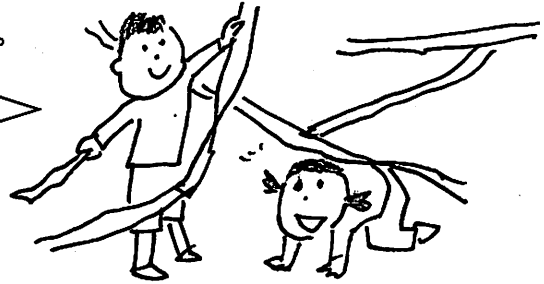
<3年生～5年生 3学期の図工の活動>

3年生「しんぶんスパイダー」「ペットボトルペット」

「しんぶんスパイダー」では、自分がクモになったつもりで、細長く裂いた新聞紙を図工室中に貼ってつなげていきました。みんなの力で大変身した図工室を探検して楽しみました。

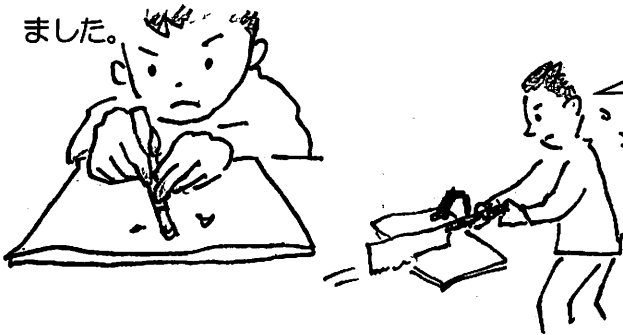
「ペットボトルペット」では、ペットボトルを芯にして、新聞紙を巻いたり、他の材料を付け足したりし、自分でペットにしたい生き物をイメージしてつくりました。

特にこの時期には手指や身体をたくさん使ってものの感触や大きさを感じながら活動して欲しいと考えています。

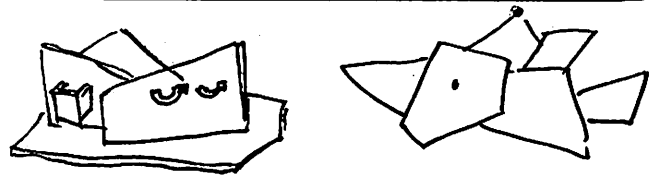


4年生「木版画」「つくってつかって楽しんで」

初めて彫刻刀を使って板を彫り、版画に挑戦しました。また、木工では、3年生で学んだのこぎりの扱いを生かしつつ、板をまっすぐに切るという技を学び、できた形からつくりたいものをイメージしてつくりました。



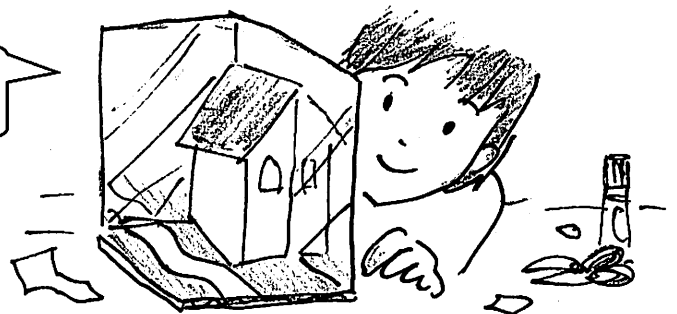
さまざまな道具の正しい使い方やその楽しさを感じながら、材料に挑んでいく気持ちをもって活動できました。



5年生「彫り進み版画」「鏡の奥につながる世界」

5年生では、彫って刷ってを繰り返しながら色を重ねていく、彫り進み版画に挑戦しました。色をよく考えて、自分なりの配合で色づくりをしている子が多く、それぞれ独特の色合いの美しい作品になりました。(3月現在校門前と図工室前に掲示中です。来年度にお返りする予定です。)
「鏡の奥につながる世界」の工作では、ミラーペーパーという紙を使って、鏡に映る面白さを生かしながら、面白いなと思う世界をつくりました。

ちょっとしたきっかけから、それぞれの思いや表現の世界につなげていけるような活動を大切にしています。



来年度に向けて準備をお願いします。

～新3～6年生の保護者の皆様へ～

図工の基本の持ち物は、えんぴつ・消しゴム・油性ペン・のり・はさみ・絵の具セットです。

また、図工の時間は汚れてもよい服装をご準備ください。

特別な持ち物があるときは学年だよりや図工だより等でお伝えします。よろしくお願ひします。

